



まちづくりびと ニュース

第9号

平成21年8月発行

<目次>

- 地域のまちづくりファシリテーター養成講座
“エコ交通マップづくり”からエコライフを考えよう♪ P1
- ご近所の底力 in なごや（平成20年度まちづくり活動実績報告会）開催 P2
- 平成21年度まちづくり活動助成「初めの一步部門」「地域“魅力”アップ部門」
「まち“夢”工事部門（第1次選考）」決まる P2
- 郡上市大和町「古今伝授の里フィールドミュージアム」（薪能）見学会 P3
- あいさつ P4

平成21年度 地域のまちづくりファシリテーター養成講座

“エコ交通マップづくり”からエコライフを考えよう♪

この講座は、名古屋市総務局交通政策室と名古屋都市センターが共催で開催したもので、車に頼らず公共交通機関等を活用した生活を考えるきっかけを作り、今後地域でエコ交通マップづくりファシリテーターになるためのワークショップの進め方を学ぶ企画です。平成21年5月から6月にかけて3回の講座で、まちづくりびと（河合さん、鈴木さん、林さん）にも講座の企画・運営に参加していただきました。35名の受講生を迎えて、ファシリテーターとしての技術を学びながら最終回では実際に地域に出て現地を調査して、エコ交通マップづくりの体験を学びました。（講座取り組みの様子は、都市センターのホームページをご覧ください。）まちづくりびと仲間が19名、加わりました。



ご近所の底力 in なごや NHK 元アナウンサー堀尾正明さんを迎えて

「平成 20 年度まちづくり活動助成活動成果報告会」が開催されました。平成 19 年度「まち“夢”工事部門」採択団体の工事が完成し、その成果が報告されることを記念して、「市民の力で動き出すまちづくり」と題した講演を堀尾さんからいただきました。その後、堀尾さんの司会で、「まち“夢”工事部門」の助成を受け工事を行った 4 団体をパネラーとして、市民が行うまちづくりの動機や苦労話、そして、何よりも工事が完成した喜びを語っていただきました。工事を行うに当たっての地元での合意形成や実際に工事を行う段取りの苦労など、まさに、まちづくりを実際に体験された 4 人のパネラーの充実感にあふれた顔が印象的でした。



平成 21 年度 まちづくり活動助成選考会開催される

●「はじめの一步部門」「地域“魅力”アップ部門」の選考会
通常、ソフト部門と呼んでいる 2 つのまちづくり活動に対する助成の選考会が 6 月 20 日（土）に開催されました。「はじめの一步部門」は書類による選考で、この日に結果が発表されました。13 団体の応募に対して、7 団体が採用されました。

採用された団体の中には、昨年秋に実施したまちづくりびと養成講座の修了生有志が立ち上げ、活動を継続している「日比野ひとまちネット」も含まれています。これから、講座を修了したまちづくりびとが日比野地区という具体的な地域で、どのような活動を展開していくか、皆さんで見守りましょう。

一方、「地域“魅力”アップ部門」は昨年度まで一般部門と呼ばれていた名称を改めた部門で、9 団体からの応募があり、この日の公開での選考会に臨みました。午前中の各団体からのプレゼンを受けた後、2 回の質疑を経て最終的に全委員の投票で 7 団体が採用されました。（採用団体等はホームページで）



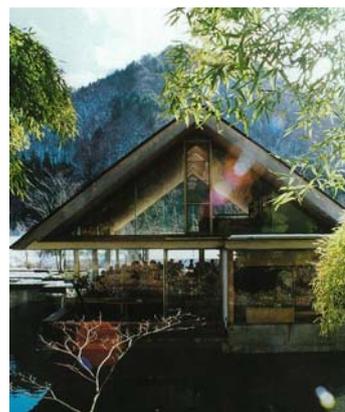
●「まち“夢”工事部門」の選考会

「平成21年度まち“夢”工事部門」の第1次選考会が7月5日に開催されました。今年で3年目になりますが、通常ハード助成と呼ばれ、市民団体が活動の飛躍を図るために必要となる工事に助成するものです。初年度の19年度は15団体、20度が7団体の応募がありましたが、今年度は3団体と少し寂しい応募となりました。公開による審査の結果2団体が採用となり、工事内容を詰め、地元での説明などの準備に取り組むこととなりました。



「古今伝授の里フィールド・ミュージアム」見学会

古今和歌集の解説等を、口頭で伝授したと伝えられる郡上市大和町に、「古今伝授の里フィールドミュージアム」としてオープンしたのは平成5年、その後日本を代表する屋外型のミュージアムとして人気を高めてきました。その文化事業の一環として毎年行われている「薪能」を見学に行こうと、「まちづくりびと」メーリングリストで呼びかけたところ平日（8月7日（金））にもかかわらず、8名の参加者（河合さん親子3名の参加、ありがとうございました）がありました。素敵なレストランももちどり（結婚式をここで挙げられる名古屋の方もいるそうです）で昼食をとり、東氏記念館などを視察したのち、夕方から、隣接する明建神社で「薪能くるす桜」を堪能しました。ゆったりとした時間の流れが日頃の疲れを取ってくれました。帰りは、夜11時とハードでしたが。



あいさつ

###お世話になりました###

前 調査課主査 三品 優子です。

まちづくりびとの皆さんこんにちは。

1年3月という短い間でしたが、こんなに発見と感動が多かったことはありませんでした。

皆さんと講座などで一緒に考え、笑ったことは忘れません。

現在は総務局職員部人材開発室というところで職員研修の仕事をしています。

因果なもので最初の仕事は、これから係長になる職員にファシリテーションを講義するというものでした。

これから市民参加型まちづくりがますます広がっていきます。

新しい職場でもまちづくりの楽しさを広げていきたいと思っています。

三品主査の後任の清水 友浩です。

元気な三品主査の後任として7月10日付けで都市センターに異動となりました。

これまで概ね市役所の西庁舎（住宅都市局）で勤務してきました。

地域の方々と直接接する仕事には余り携わったことはないのですが、まちづくり活動支援というフィールドの中で新たな出会いや今までにない経験をさせていただく機会だと思っていますので、よろしくお願いします。

編集後記

毎年、年度前半の7月頃まで支援班は、新しい年度のまちづくり活動助成団体の選考作業に追われます。その選考会が一段落したと思ったら三品さんの異動です。前回のニュースで2名の異動の挨拶をお願いしたばかりで、また、突然の挨拶です。まちづくりびとの方々とも仕事以外でも交流が出来るようになったのに本当に残念です。何とか新しいメンバーで頑張っていこうと思いますので、まちづくりびとの方々も、以前にも増して都市センターへ足を運んでくださるよう、お願いします。

(T. A)

■皆さんの活動など、ニュースに載せてもよい記事などがありましたら、お寄せください！

名古屋都市センター 調査課 まちづくり支援担当

<メンバー>安田、清水、雲林院、青山

〒460-0023 名古屋市中区金山町一丁目一番一号金山南ビル13階

TEL 052-678-2214 FAX 052-678-2211

E-mail shien@nui.or.jp